

「第二次甲府市環境基本計画」新旧対照表

修正後				修正前			
個別目標 1-1 生物多様性や自然環境を保全する				個別目標 1-1 生物多様性や自然環境を保全する			
数値目標				数値目標			
取組方針	指標	目標値	達成年度	取組方針	指標	目標値	達成年度
武田氏館跡周辺における貴重植物の生態保護	貴重植物の種数	現状維持	各年度	武田氏館跡周辺における貴重植物の生態保護	貴重植物の種数	現状維持	各年度
削除	削除	削除	削除	水田における冬期湛水管理の推進	冬期湛水管理を実施する水田の面積	年間 0.3ha の実施	各年度
取組方針と具体的な取組				取組方針と具体的な取組			
<p>貴重な動植物の実態を把握するとともに、多様な生物が生息できるような環境の創出に取り組んでいきます。</p> <p>○武田氏館跡周辺における貴重植物の生態保護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武田氏館跡周辺における環境整備や維持管理（歴史文化財課） <p><u>削除</u></p> <p>○その他の取組</p> <p><u>削除</u></p> <p><u>削除</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市有林の原生林を保全し、貴重な動植物を保護する（林政課） ・ 野生鳥獣被害などの解消のための里山林整備（林政課） ・ 地域の実情に応じた有害鳥獣の駆除（林政課） ・ 生物多様性に関する情報収集・発信（環境保全課） ・ 各主体との連携・協働の推進（環境保全課） 				<p>貴重な動植物の実態を把握するとともに、多様な生物が生息できるような環境の創出に取り組んでいきます。</p> <p>○武田氏館跡周辺における貴重植物の生態保護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 武田氏館跡周辺における環境整備や維持管理（歴史文化財課） <p>○水田における冬期湛水管理の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>2か月以上の湛水期間確保に向けた啓発活動（就農支援課）</u> ・ <u>適切な取水措置、漏水防止措置の徹底（就農支援課）</u> <p>○その他の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>荒廃した農地の再生整備（就農支援課）</u> ・ <u>化学合成農薬の使用低減（就農支援課）</u> ・ 市有林の原生林を保全し、貴重な動植物を保護する（林政課） ・ 野生鳥獣被害などの解消のための里山林整備（林政課） ・ 地域の実情に応じた有害鳥獣の駆除（林政課） ・ 生物多様性に関する情報収集・発信（環境保全課） ・ 各主体との連携・協働の推進（環境保全課） 			

個別目標 1 - 2 水環境を保全する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
水源かん養機能等の高い森づくりの推進	水源林植樹の集いにおける整備面積、参加者数	総面積 3ha 総参加者数 3,000 人	H25~R4

取組方針と具体的な取組

水道水源地域の保護に取り組むとともに、雨水浸透、節水、雨水利用の推進等に努め、良好な水循環を実現します。

- 水源かん養機能等の高い森づくりの推進
 - ・水源林植樹の集いの開催（林政課・上下水道局）
- 削除

- その他の取組
 - ・水源水質の検査の実施（上下水道局）
 - ・雨水の地下浸透の検討（道路河川課・都市整備課）
 - ・公共施設における節水や雨水利用の促進（管財課）
 - ・節水や雨水利用等に関する普及・啓発（環境保全課）

個別目標 1 - 2 水環境を保全する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
水源かん養機能等の高い森づくりの推進	水源林植樹の集いにおける整備面積、参加者数	総面積 3ha 総参加者数 3,000 人	H25~R4

取組方針と具体的な取組

水道水源地域の保護に取り組むとともに、雨水浸透、節水、雨水利用の推進等に努め、良好な水循環を実現します。

- 水源かん養機能等の高い森づくりの推進
 - ・水源林植樹の集いの開催（林政課・上下水道局）
 - ・水源かん養林の保護監視（林政課・上下水道局）

- その他の取組
 - ・水源水質の検査の実施（上下水道局）
 - ・雨水の地下浸透の検討（道路河川課・都市整備課）
 - ・公共施設における節水や雨水利用の促進（管財課）
 - ・節水や雨水利用等に関する普及・啓発（環境保全課）

個別目標 3-1 再生可能なエネルギーを推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス排出量	853 千 t-CO ₂	R12
太陽エネルギーの活用 (太陽光発電システムの導入)	温室効果ガス削減量	3,500t- CO ₂ /年	各年度

取組方針と具体的な取組

温室効果ガス排出量の削減に資する再生可能エネルギーの導入促進や、啓発活動等を積極的に進めます。

- 温室効果ガス排出量の削減
 - ・甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進行管理（環境保全課）
- 太陽エネルギーの活用（太陽光発電システムの導入）
 - ・太陽熱エネルギーの活用（環境保全課）
 - ・太陽光発電システムの導入（環境保全課）
 - ・市民共同発電の推進（環境保全課）
- その他の取組
 - ・バイオマスエネルギーの活用（環境保全課）
 - ・小水力発電所による発電の継続（上下水道局）
 - ・上下水道施設における再生可能エネルギーの利活用検討（上下水道局）

個別目標 3-1 再生可能なエネルギーを推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス排出量	853 千 t-CO ₂	R12
太陽エネルギーの活用 (住宅用太陽光発電システムの導入)	温室効果ガス削減量	1,100t- CO ₂ /年	R12

取組方針と具体的な取組

温室効果ガス排出量の削減に資する再生可能エネルギーの導入促進や、啓発活動等を積極的に進めます。

- 温室効果ガス排出量の削減
 - ・甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進行管理（環境保全課）
- 太陽エネルギーの活用（住宅用太陽光発電システムの導入）
 - ・太陽熱エネルギーの活用（環境保全課）
 - ・太陽光発電システムの導入（環境保全課）
 - ・市民共同発電の推進（環境保全課）
- その他の取組
 - ・バイオマスエネルギーの活用（環境保全課）
 - ・小水力発電所による発電の継続（上下水道局）
 - ・上下水道施設における再生可能エネルギーの利活用検討（上下水道局）

個別目標 3-3 低炭素型ライフスタイルへの転換を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
住宅・機器による省エネの推進	省エネ住宅の普及促進による温室効果ガス削減量	100t-CO ₂ /年	各年度
小中学校における省エネの推進	小中学校内照明のLED化	12校	R8

取組方針と具体的な取組

家庭や事業所等での省エネ行動を推進するとともに、省エネ型の建物や機器導入を促進し、低炭素型ライフスタイルを実現します。

- 住宅・機器による省エネの推進
 - ・省エネ住宅の普及促進（環境保全課）
 - ・省エネ機器の普及促進（環境保全課）
 - ・LED照明の普及促進（環境保全課）
- 小中学校における省エネの推進
 - ・小中学校内照明のLED化（建築営繕課）
- その他の取組
 - ・省エネ行動の普及啓発（環境保全課）
 - ・甲府市環境コミュニティの活性化（環境保全課）
 - ・甲府市（事務・事業）の率先的取り組み（庁内省エネ推進プラン等の推進）（環境保全課）

個別目標 3-3 低炭素型ライフスタイルへの転換を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
住宅・機器による省エネの推進	省エネ住宅の普及促進による温室効果ガス削減量	100t-CO ₂ /年	R12
小学校における省エネの推進	小中学校内（普通教室、特別教室等）照明のLED化	15校	R7

取組方針と具体的な取組

家庭や事業所等での省エネ行動を推進するとともに、省エネ型の建物や機器導入を促進し、低炭素型ライフスタイルを実現します。

- 住宅・機器による省エネの推進
 - ・省エネ住宅の普及促進（環境保全課）
 - ・省エネ機器の普及促進（環境保全課）
 - ・LED照明の普及促進（環境保全課）
- 小学校における省エネの推進
 - ・小中学校内（普通教室、特別教室等）照明のLED化（建築営繕課）
- その他の取組
 - ・省エネ行動の普及啓発（環境保全課）
 - ・甲府市環境コミュニティの活性化（環境保全課）
 - ・甲府市（事務・事業）の率先的取り組み（庁内省エネ推進プラン等の推進）（環境保全課）

個別目標 3-4 低炭素型移動手段への転換を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
エコドライブの推進	講習会参加人数	100人/年	各年度
エコ通勤・エコ通学等の推進	エコ通勤優良事業所数及びこうふエコ通勤デー参加協力事業所数	延べ15カ所	R12
公共交通機関の利用促進	公共交通機関の輸送人員	現状維持	各年度

取組方針と具体的な取組

講習会等によりエコドライブの普及啓発を推進するとともに、「甲府市公共交通体系基本構想」に基づき、公共交通機関の利用促進を図ります。

○エコドライブの推進

- ・講習会の開催等によるエコドライブの普及啓発（環境保全課）
- ・エコドライブに関する情報の提供（環境保全課）

○エコ通勤・エコ通学等の推進

- ・電動アシスト自転車、電動バイクの普及促進（環境保全課）
- ・エコ通勤優良事業所認証制度の活用（環境保全課）
- ・こうふエコ通勤デー参加協力事業所の確保（交通政策課）

○公共交通機関の利用促進

- ・公共交通を考える機会の創出（交通政策課）
- ・分かりやすい公共交通情報の提供（交通政策課）
- ・公共交通に対する地域主体の取り組みの支援（交通政策課）
- ・サイクル・アンド・ライド事業の推進（交通政策課）
- ・「やまなしエコ通勤トライアルウィーク」への参加（交通政策課）

個別目標 3-4 低炭素型移動手段への転換を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
エコドライブの推進	講習会参加人数	100人/年	R12
エコ通勤・エコ通学等の推進	エコ通勤優良事業所数	延べ15カ所	R12
公共交通機関の利用促進	公共交通機関の輸送人員	現状維持	各年度

取組方針と具体的な取組

講習会等によりエコドライブの普及啓発を推進するとともに、「甲府市公共交通体系基本構想」に基づき、公共交通機関の利用促進を図ります。

○エコドライブの推進

- ・講習会の開催等によるエコドライブの普及啓発（環境保全課）
- ・エコドライブに関する情報の提供（環境保全課）

○エコ通勤・エコ通学等の推進

- ・電動アシスト自転車、電動バイクの普及促進（環境保全課）
- ・エコ通勤優良事業所認証制度の活用（環境保全課）

○公共交通機関の利用促進

- ・公共交通を考える機会の創出（交通政策課）
- ・分かりやすい公共交通情報の提供（交通政策課）
- ・公共交通に対する地域主体の取り組みの支援（交通政策課）
- ・サイクル・アンド・ライド事業の推進（交通政策課）
- ・「やまなしエコ通勤トライアルウィーク」への参加（交通政策課）

個別目標 4-1 3Rの実施を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
家庭系ごみの減量の推進	市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量	500g以下	R12
有価物・資源物の回収の推進	資源化率(リサイクル率)	23%以上	R12
3R啓発の推進	ごみへらし隊による延べ活動回数、延べ参加人数	活動回数180回、参加者数1万人	H24~R4
事業系廃棄物の排出を削減する	事業系一般廃棄物の排出量	前年度より減少	各年度

取組方針と具体的な取組

有価物・資源物等の分別回収や啓発活動、多量排出事業者に対する指導・啓発等により、ごみの減量と資源化を推進します。

○家庭系ごみの減量の推進

- ・生ごみ処理機(ボカシ容器・電気式処理機)の購入補助(減量課)
- ・EMボカシの無料配付(減量課)
- ・しんぶんコンポストキットの配付(減量課)
- ・食品ロスへの対応(減量課)

○有価物・資源物の回収の推進

- ・ミックスペーパー分別の徹底(減量課)
- ・容器包装廃棄物分別の徹底(減量課)
- ・自治会の有価物集団回収の報奨金による奨励(減量課)
- ・リサイクル推進員制度を活用した分別排出の推進(減量課)
- ・資源物ステーションの設置(減量課)
- ・プラスチック製容器包装の分別回収(減量課)
- ・使用済み小型電子機器からの希少金属の回収(減量課)

個別目標 4-1 3Rの実施を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
家庭系可燃ごみの減量の推進	市民1人1日あたりの可燃ごみ排出量	450g以下	各年度
有価物・資源物の回収の推進	資源化率(リサイクル率)	28%以上	R4
3R啓発の推進	ごみへらし隊による延べ活動回数、延べ参加人数	活動回数180回、参加者数1万人	H24~R4
事業系廃棄物の排出を削減する	事業系一般廃棄物の排出量	前年度より減少	各年度

取組方針と具体的な取組

有価物・資源物等の分別回収や啓発活動、多量排出事業者に対する指導・啓発等により、ごみの減量と資源化を推進します。

○家庭系可燃ごみの減量の推進

- ・生ごみ処理機(ボカシ容器・電気式処理機)の購入補助(減量課)
- ・EMボカシの無料配付(減量課)
- ・しんぶんコンポストキットの配付(減量課)

○有価物・資源物の回収の推進

- ・ミックスペーパー分別の徹底(減量課)
- ・容器包装廃棄物分別の徹底(減量課)
- ・自治会の有価物集団回収の報奨金による奨励(減量課)
- ・リサイクル推進員制度を活用した分別排出の推進(減量課)
- ・資源物24時間ステーションの設置(減量課)
- ・プラスチック製容器包装の分別回収(減量課)
- ・使用済み小型電子機器からの希少金属の回収(減量課)

○ 3 R 啓発の推進

- ・ごみへらし隊による啓発活動（減量課）
- ・分別排出普及啓発用チラシ等の作成、配布（減量課）
- ・リサイクルプラザの利用の推進（減量課）

○ 事業系廃棄物の排出を削減する

- ・多量排出事業者に対する事業系一般廃棄物削減等の啓発（減量課）

○ その他の取組

- ・バイオマス資源の活用（減量課）
- ・下水汚泥焼却灰の再利用（上下水道局）

○ 3 R 啓発の推進

- ・ごみへらし隊による啓発活動（減量課）
- ・分別排出普及啓発用チラシ等の作成、配布（減量課）
- ・リサイクルプラザの利用の推進（減量課）

○ 事業系廃棄物の排出を削減する

- ・多量排出事業者に対する事業系一般廃棄物削減等の啓発（減量課）

○ その他の取組

- ・剪定枝・落ち葉や廃食用油などのバイオマス資源の活用（減量課）
- ・下水汚泥焼却灰の再利用（上下水道局）

個別目標 4-2 持続可能な農業を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
経営耕地面積の維持	農振農用地面積	905ha を確保	R4
担い手の確保	認定農業者認定人数	年間 3 人増	各年度

取組方針と具体的な取組

各種制度等を活用して経営耕地面積の確保に努めるとともに、認定農業者の増加に向けた指導を推進します。

○経営耕地面積の維持

- ・農業生産基盤の維持・整備（農政課）
- ・中山間地域等直接支払制度の活用（農政課）
- ・多面的機能支払制度の活用（農政課）
- ・経営所得安定対策の活用（農政課）
- ・農地中間管理事業や農地銀行制度の実施（農政課）
- ・利用権設定等促進事業（農政課）
- ・市民農園の整備（就農支援課）
- ・耕作放棄地の解消促進（就農支援課）

○担い手の確保

- ・認定農業者の確保（就農支援課）

個別目標 4-2 持続可能な農業を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
経営耕地面積の維持	経営耕地面積	881ha を確保	R2
エコファーマーの推進	エコファーマー認定人数	年間 3 人の認定	各年度

取組方針と具体的な取組

各種制度等を活用して経営耕地面積の確保に努めるとともに、「エコファーマー制度」認定農家の増加に向けた指導を推進します。

○経営耕地面積の維持

- ・農地転用の規制強化（農政課）
- ・中山間地域等直接支払制度の活用（農政課）
- ・多面的機能支払制度の活用（農政課）
- ・経営所得安定対策の活用（農政課）
- ・農用地利用集積円滑化事業の実施（農政課）
- ・利用権設定等促進事業（農政課）
- ・市民農園の整備（就農支援課）
- ・耕作放棄地の解消促進（就農支援課）

○エコファーマーの推進

- ・エコファーマー制度の認定増加に向けた指導（就農支援課）
- ・化学合成肥料の使用低減及び有機農業の指導推進（就農支援課）

個別目標 5-1 イベントの開催や人材育成を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
地域・家庭における環境教育の推進	地球温暖化防止関係の出前講座や講習会・イベント等の参加者数	2,500人/年	各年度
地域の人材育成の推進	人材育成数	延べ100人	R12

取組方針と具体的な取組

環境啓発イベントの開催や環境副読本の配布等により、地域や家庭での環境教育を促進するとともに、地域での省エネに取り組む人材の育成を図ります。

○地域・家庭における環境教育の推進

- ・市民向けセミナーの開催（環境保全課）
- ・出前講座の開催（ごみへらし隊）（減量課・環境保全課）
- ・市民向け環境教育（減量課・環境保全課）

○地域の人材育成の推進

- ・人材の育成（環境保全課）

○その他の取組

削除

削除

- ・リサイクルフェア・もってけ市の開催（環境保全課・減量課）

個別目標 5-1 イベントの開催や人材育成を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
地域・家庭における環境教育の推進	地球温暖化防止関係の出前講座や講習会・イベント等の参加者数	100人/年	R12
地域の人材育成の推進	<u>地域コーディネーターの人数</u>	延べ100人	R12

取組方針と具体的な取組

環境啓発イベントの開催や環境副読本の配布等により、地域や家庭での環境教育を促進するとともに、地域での省エネに取り組む人材の育成を図ります。

○地域・家庭における環境教育の推進

- ・市民向けセミナーの開催（環境保全課）

○地域の人材育成の推進

- ・地域コーディネーターの育成（環境保全課）

○その他の取組

- ・出前講座の開催（森林と水）（林政課）

- ・出前講座の開催（ごみへらし隊）（減量課）

- ・リサイクルフェア・もってけ市の開催（環境保全課・減量課）

個別目標 5-2 学習の場づくりを推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
幼児・学校教育における環境教育の推進	参加者数	7,600人/年	各年度

取組方針と具体的な取組

幼稚園・保育所等及び小学校において、講演会及び体験型プログラム等を提供することにより、子どもたちが物を大切にする心や環境に配慮した生活習慣を身に付けるきっかけづくりをします。

○幼児・学校教育における環境教育の推進

- ・幼稚園・保育所等におけるペープサートの上演（環境保全課）
- ・小学4年生に対する太陽エネルギー体験教室の実施（環境保全課）
- ・小学4年生に対する環境教育副読本の配布（環境保全課）
- ・放課後児童クラブ等における環境学習講演会の実施（環境保全課）
- ・ごみへらし隊による啓発活動（環境保全課・減量課）
- ・幼稚園・保育所等における環境教育（環境保全課・減量課）
- ・出前講座の開催（森林と水）（林政課）
- ・学校林活動への協力（林政課）

個別目標 5-2 学習の場づくりを推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
保育園（所）・幼稚園・小学校における学習の場づくり	参加者数	1,600人/年	R12

取組方針と具体的な取組

保育園（所）・幼稚園・小学校において、体験型プログラムを提供することにより、子どもたちが物を大切にする心や環境に配慮した生活習慣を身に付けるきっかけづくりをします。

○保育園（所）・幼稚園・小学校における学習の場づくり

- ・保育園（所）・幼稚園におけるペープサートの上演（環境保全課）
- ・小学4年生に対する太陽エネルギー体験教室の実施（環境保全課）
- ・小学4年生に対する環境教育副読本の配布（環境保全課）
- ・放課後児童クラブ等における環境学習講演会の実施（環境保全課）

個別目標 5-3 自然とふれあいの場づくりを推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
自然環境とのふれあい事業の推進	水道水源地クリーン作戦への参加者数	参加者数 240 人	各年度

取組方針と具体的な取組

水源保護地域における環境保護活動等を実施することで、市民が気軽に水道水源地域の自然とふれあえる機会を提供します。

○自然環境とのふれあい事業の推進

- ・水道水源地クリーン作戦の開催（上下水道局）

○その他の取組

- ・農業を活用した環境教育の推進（就農支援課）

削除

- ・夏休み親子環境教室の実施（環境保全課）

個別目標 5-3 自然とふれあいの場づくりを推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
自然環境とのふれあい事業の推進	水道水源地クリーン作戦への参加者数	参加者数 240 人	各年度

取組方針と具体的な取組

水源保護地域における環境保護活動等を実施することで、市民が気軽に水道水源地域の自然とふれあえる機会を提供します。

○自然環境とのふれあい事業の推進

- ・水道水源地クリーン作戦の開催（上下水道局）

○その他の取組

- ・農業を活用した環境教育の推進（就農支援課）

・冬期湛水管理を活用した環境教育の実施（就農支援課）

- ・夏休み親子環境教室の実施（環境保全課）

個別目標 5-4 市民参加を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
多様な担い手による地域の温暖化防止活動等の推進	地域で活動する団体と協働・連携によるイベント等の開催	5回/年	<u>各年度</u>

取組方針と具体的な取組

市民、事業者、NPO、大学、行政など、多様な主体が協働して環境保全に取り組む機会を提供し、環境保全活動を活発にします。

○多様な担い手による地域の温暖化防止活動等の推進

- ・地域の温暖化防止活動等の推進（環境保全課）
- ・事業者、NPO等との協働による環境プログラムの作成、実施等（環境保全課）

個別目標 5-4 市民参加を推進する

数値目標

取組方針	指標	目標値	達成年度
多様な担い手による地域の温暖化防止活動等の推進	地域で活動する団体と協働・連携によるイベント等の開催	5回/年	<u>R12</u>

取組方針と具体的な取組

市民、事業者、NPO、大学、行政など、多様な主体が協働して環境保全に取り組む機会を提供し、環境保全活動を活発にします。

○多様な担い手による地域の温暖化防止活動等の推進

- ・地域の温暖化防止活動等の推進（環境保全課）
- ・事業者、NPO等との協働による環境プログラムの作成、実施等（環境保全課）